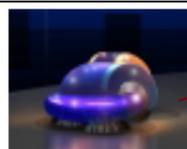


# 1. 働くロボット「ワーキングロボット」の概要

## 清掃ロボット

目的	少子高齢化時代に期待される家事ロボット、特にその代表例として人間の代わりに掃除を行うロボット
機能	(Aタイプ) 床面清掃ロボット ・ 夜でも床面の汚れ等を把握する能力 ・ 舗装材や仕上げの異なる屋外の床面を掃除する能力  (Bタイプ) ゴミ箱回収ロボット ・ ごみ箱のごみ量を検出しごみ箱を回収、設置する能力
メーカー	(Aタイプ) 富士重工( ) 松下電工( ) (Bタイプ) 富士重工( )
実施場所	(Aタイプ) グローバルループ及び西ターミナル 閉場後の実施 (Bタイプ) 愛・地球広場脇フードコート及びサブストックヤード



## 次世代車いすロボット

目的	介添人を不要とし、目的地まで自動で安全に移動するインテリジェント車イスロボット
機能	・ 位置情報等を利用して自律的に走行する能力 ・ 自動的に障害物等を検知し接触を回避する能力
メーカー	アイシン精機 + 富士通
実施場所	ロボットステーション外構に設ける専用コース



## チャイルドケア・ロボット

目的	ホームロボットに必要なこどもとのコミュニケーションが行えるロボット
機能	・ 個人識別ができる能力 ・ 雑音の中でも数百語程度の語彙の簡単な会話をを行う能力 ・ 子供の名前を呼びかけつつ、歌、ゲームなどを行う能力
メーカー	NEC( )
実施場所	ロボットステーション内「ロボットふれあいルーム」

## 接客ロボット

目的	オフィスや公共施設などさまざまな場所で、幅広い外国語にも対応した接客案内が行えるロボット
機能	・ 訪問者に対する挨拶や会話をを行う能力 ・ 多言語(日・英・中・韓)会話能力 ・ 通話仲介能力
メーカー	(協会本部受付) 三菱重工( ) (総合案内所) ココロ+アドバンスメディア( )
実施場所	博覧会協会本部棟の受付(屋内) 総合案内所での来場者対応(半屋外)



## 警備ロボット

目的	一般市民の安心や安全を確保するために、屋外での高い移動能力、火災などの検知能力、遠隔地監視能力等を有するロボット
機能	・ 屋外で自在に移動する自動走行機能 ・ 熱センサーなどのセンサーを用いて火災などを感知し、自律的判断に基づき周辺の人に注意を促す能力
メーカー	総合警備保障 テムザック
実施場所	(昼間) グローバルコモン (夜間) グローバルコモン 及びロボットステーション